

ばい煙、粉じん、有害ガス又は悪臭の発生施設の構造・使用の方法					
工場における施設番号					
種類・名称・型式					
使用開始(予定)年月日					
規	主要寸法 (m) 又は定格出力 (kW)				
	伝熱面積・火格子面積・火床面積 又は羽口面断面積 (m ²)				
	原材料処理能力 (t/h) 又は焼却能力 (kg/h)				
	燃料の燃焼能力 (ℓ/h、m ³ N/h) 又は変圧器の定格容量 (kVA)				
模	乾燥施設の容量 (m ³)				
	電流容量 (kA) 又はポンプの動力 (kW)				
使用状況	1日の使用時間・1月の使用日数	時～時 日/月	時～時 日/月	時～時 日/月	時～時 日/月
	季節変動				
原材料	種類				
	使用割合				
	いおう分(%)カドミウム分(%) 又は鉛分(%)				
	1日の使用量				
燃料又は電力	種類				
	灰分(%)・いおう分(%)				
	発熱量				
	1日の使用量				
	混焼割合				
参考事項					

備考 1 この用紙は、申請書の「機械・設備等の施設」欄に記入した施設のうち、条例別表第7 1の部(1)の款の付表第1に掲げる施設、同条例別表第3に掲げる有害ガスを発生する施設、粉じんを発生する施設(施行規則別記第7号様式の別紙3又は4に該当する施設を除く。)及び悪臭を発生する施設について記入すること。
 2 「いおう分(%)カドミウム分(%)又は鉛分(%)」欄の記入に当たっては、重量比及び容量比の別を明らかにすること。
 3 酸素吹込式の炉については、「参考事項」欄に、酸素吹込量、使用時間等を記入すること。

ばい煙、粉じん、有害ガス又は悪臭の処理の方法								
処理施設の工場における施設番号								
処理する発生施設の工場における施設番号								
処理施設の種類・名称・型式								
使用開始(予定)年月日								
処 理 能 力	総排出物の量 (m^3N/h)	最大						
		常用						
	総排出物の温度 ()	処理前						
		処理後						
	総排出物中の酸素濃度(%)		処理後					
	ば い 煙 の 濃 度 等	ばいじんの濃度 (g/m^3N)	処理前					
			処理後 (効率%)	()	()	()	()	
		いおう酸化物の濃度 (容量比ppm)	処理前					
			処理後 (効率%)	()	()	()	()	
		いおう酸化物の量 (m^3N/h)	最大	処理前				
				処理後 (効率%)	()	()	()	()
			常用	処理前				
処理後 (効率%)				()	()	()	()	
窒素酸化物の濃度 (容量比ppm)		最大	処理前					
			処理後 (効率%)	()	()	()	()	
		常用	処理前					
			処理後 (効率%)	()	()	()	()	
有害ガス・粉じん・悪臭	の濃度 ()	処理前						
		処理後 (効率%)	()	()	()	()		
	の濃度 ()	処理前						
		処理後 (効率%)	()	()	()	()		
使用状況	1日の使用時間・1月使用日数		時~時 日/月	時~時 日/月	時~時 日/月	時~時 日/月		
	季節変動							
煙突・排気塔	高さ (m)							
	頂口径 (m)							
	排出速度 (m/s)							

備考 1 ばい煙の濃度等は、乾きガス中の濃度等とすること。
 2 有害ガス・粉じん・悪臭の「.....の濃度」欄には、有害ガス、粉じんについてはその種類を、悪臭については悪臭の文字を記入し、()欄には、 cm^3/m^3N 、 mg/m^3N 、臭気指数又は臭気排出強度の文字を記入すること。